

評価基準について（案）

・平成１３年度課題評価結果及び予算査定結果を以下に示す。平成１４年度課題評価においても、従前の評価基準に基づき研究評価を実施する。

平成１３年度公募時の各省庁要求額： ４，４１０百万円（課題数：１５１件）

・研究評価WG（平成１２年５月下旬～６月中旬に各WG１回開催）により、新規課題の事前評価５７課題、継続課題の中間評価１６課題の研究評価を実施した。評価結果は以下のとおり。

事前 評 価	A評価・・・・・・・・	９課題
	B評価・・・・・・・・	２６課題
	C評価・・・・・・・・	９課題
	書類審査不採択・・	１３課題
	５７課題 → ３５課題採択（A，B課題）	

中 間 評 価	A評価・・・・・・・・	６課題
	B評価・・・・・・・・	１０課題
	C評価・・・・・・・・	０課題
	１６課題 → １６課題採択（A，B課題）	

評 価 基 準	A評価：ほぼ計画通り実施	
	B評価：予算を含めた研究計画に修正が必要	
	C評価：不採択及び継続中止	
	書類審査不採択：評価WG開始前に書類審査を実施し不採択	

・評価結果を踏まえ、新規課題については事前評価で３５課題を採択（２２課題不採択）、継続課題については中間評価で１６課題を採択した。その結果、公募時の１５１課題から１２９課題の採択となった。１２９課題について、A評価、B評価の査定率を乗じて概算要求額とした。

平成１３年度概算要求額： ２，４１０百万円（課題数：１２９課題）

・財政当局の予算査定により、以下の政府予算額となった。

平成１３年度政府予算： ２，４０５百万円（課題数：１２９課題）